

本物に触れて地形の読み取りや気候を調べる!!

地理の授業では、iPadのアプリを活用して地図や気候を調べる学習を行っています。教科書の図のみならず、インターネットに記載されている実際の画像を閲覧することで、より「本物」に振られる授業を展開しています。この授業では、砂漠の実際の写真や、気候の特徴や分布を学んでいます。そのときの様子です。



従来の黒板の授業も並行して行います。



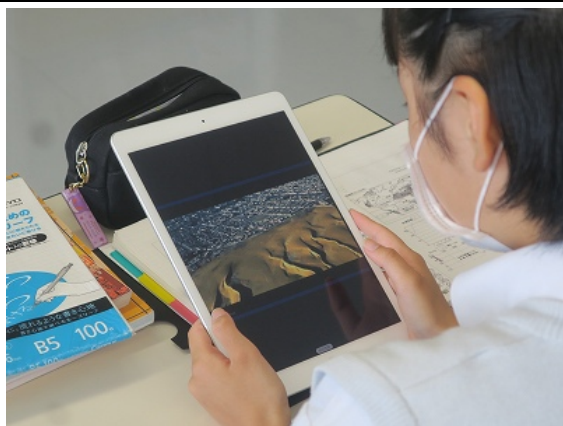
地図の赤い部分は、「熱帯雨林気候」になっているところです。手元で確認できます。



教科書・資料集・ノート・ipad が授業では必須です。



先生が画面上に書くのに合わせて、生徒の画面も変わります。



実際の砂漠の写真をアプリで見えています。砂漠に行った気持ちになれます。

生徒のコメント

自ら調べる時間を確保できるので、より理解が深まりました。

本物の画像を見ることで、砂漠化の深刻な状況を見ることができました！